

第25回日中韓3か国地方政府交流会議開催のご案内

会議について

1. 会議概要

- 期 間：2024年10月21日(月)～10月25日(金)
- 場 所：光州広域市(金大中コンベンションセンター)
- 主 催：大韓民国市道知事協議会(GAROK)、光州広域市
- 協 力：一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)、中国人民対外友好協会(CPAFFC)
- 後 援：大韓民国市長群守区町長協議会

2. テーマ

- メインテーマ：複合的課題の解決に向けた日中韓地方政府信頼強化
※複合的課題の例: 少子化、人口減少、若者の流出、高齢化、低成長、雇用減少、自然災害、経済危機等
- サブテーマ
 - ① 日中韓都市及び市民交流の活性化
 - ② 持続可能な環境にやさしい都市づくり
 - ③ スマートシティなど地域経済活性化

3. 参加者

- 日中韓3か国の代表機関(CLAIR、CPAFFC、GAOK)代表及び関係者
- 日中韓3か国の地方自治体首長及び地方公務員
- 日中韓3か国の地方自治体関連・傘下機関及び政策研究所等
- その他国際交流・協力関連機関等

4. 会議通訳

- 日中韓3か国語同時通訳(VIP顔合わせ、交流の広場は逐次通訳)

5. 会議内容

- VIP顔合わせ
 - 日 時：10月21日(月)、開会式前に20分程度
 - 場 所：金大中コンベンションセンター214号(2F)
 - 参加者：20名程度(3か国代表機関の代表、主催都市の代表、その他VIP招待者)

○ 開会式及び歓迎レセプション

- 日 時 : 10月21日(月)、19:00～21:30
- 場 所 : 金大中コンベンションセンター コンベンションホール(4F)
- 開会宣言及び挨拶 : 日中韓3か国代表機関の代表者、光州広域市長
- 歓迎レセプション : 光州広域市主催、文化イベント

○ 本会議

- 日 時 : 10月21日(火)、終日
- 基調講演(1名)
- メインテーマ発表(3名)
 - ・発表時間 : 3か国より各1名/各20分
- サブテーマ事例発表 (9名)
 - ・発表時間 : 3か国よりサブテーマごとに各1名発表/ 各15分、質疑応答20分

○ 「交流広場」

- 日 時 : 10月22日(火)、17:00～18:30
- 場 所 : 金大中コンベンションセンター 211～213号(2F)
- 内 容 :
 - ・姉妹提携都市間又は姉妹提携希望都市間の交流の場を設ける
 - ・本会議場とは別のスペースで運営
 - ・通訳は事前申込が必要

○ 閉会式及び歓送レセプション

- 日 時 : 10月22日(火)、18:30～21:00
- 場 所 : 金大中コンベンションセンター コンベンションホール(4F)
- 挨 拶 : 日中韓3か国代表機関の代表者
- 次期開催地紹介 : 中国 (開催都市は未定)
- 歓送レセプション : 大韓民国市道知事協議会主催、文化イベント

○ 広報ブース運営

- 期 間：2024年10月21日(月)～10月22日(火) ※21日(月) 18:00 開始
- 場 所：金大中コンベンションセンターコンベンションホールロビー(4F)
- 内 容：自治体広報パンフレット及び物品展示
(事前申込及び郵送・国別ブースに配置)
※郵送先は、後日別途ご案内予定

6. 送迎について

○ 指定時間に専用バスを運行

①「仁川空港 ⇄ 指定ホテル」:4時間程度

※往路:10月21日(月) 12:00以前の入国者に限りバスを提供

※復路:10月23日(水)～25日(金) 09:00ホテル出発、13:00仁川空港到着(予定)

②「光州空港 ⇄ 指定ホテル」:20分程度

※往路:10月21日(月) アシアナ航空OZ8707便の搭乗者に限りバスを提供
(金浦空港→光州空港/15:55~16:30)

※復路:10月23日(水)～25日(金) 09:10ホテル出発、09:30光州空港到着(予定)

○ 仁川、光州空港以外の金浦、金海など他空港ご利用の場合は個別移動

○ 空港⇄指定ホテル間のバス運行時間は、フライトの状況に合わせて調整

○ 光州空港を利用する参加者は金浦空港を経由(金浦空港での案内はなし)

※光州空港は国内線専用空港により、金浦空港で国際線と国内線間の経由をする際は、別途の搭乗手続きが必要です。金浦空港での経由時間を十分確保してください。

[経由時間の参考資料]

● 入国の際、最低 **2.5時間所要**

中国及び日本空港 → 金浦空港 → 光州空港

経由 2.5時間 所要

入国、手荷物受取(1時間) / 国際線T→国内線T 移動(30分) / 国内線 搭乗手続き(1時間)

● 出国の際、最低 **3.5時間所要**

光州空港 → 金浦空港 → 中国及び日本空港

経由 3.5時間 所要

手荷物受取(1時間) / 国内線T→国際線T 移動(30分) / 国際線 搭乗手続き(2時間)

- 指定された時間にバスに乗車できなかった参加者は会場まで個別移動、ホテル及び会議場(金大中コンベンションセンター)の登録デスクで登録
- 本会議の時間に合わせて「ホテル⇄金大中コンベンションセンター」専用バス運行

7. 参加登録について

- 日 時 : 2024年10月21日(月)、16:00~19:00 / 10月22日(火) 09:00~12:00
- 場 所 : 金大中コンベンションセンター コンベンションホールロビー(4F)
- 登 録 :
 - ホテル及び会議場(金大中コンベンションセンター)の登録デスクをご利用ください。
 - 参加費用(宿泊費、視察費)は現場の登録デスクにてお支払いください。
(現金又はカード決済) ※お釣りの用意がない点、あらかじめご了承ください。
 - 登録時に参加キット(名札、資料など)をお渡しします。

8. 会議場及び宿泊について

- 金大中コンベンションセンター
 - 住 所 : (61958) 光州広域市西区尚武ヌリ路 30
 - 電 話 : 062-611-2000
 - ホームページ : <https://www.gjto.or.kr/kor>
- ラマダプラザ光州ホテル
 - 住 所 : 光州広域市西区尚武自由路 149(治坪洞)
 - 電 話 : 062-717-7000
 - ホームページ : <https://www.ramadagwangju.com/main/main.php>

会議スケジュール

日付	時間	内容	備考
10月 21日 (月)	16:00～19:00	参加者登録	会場(終日) 金大中 コンベンション センター
	18:30～18:50	VIP顔合わせ	
	19:00～21:30	開会式及び歓迎レセプション - 3か国代表機関代表挨拶(韓→中→日) - 光州広域市長挨拶 - 光州広域市主催歓迎レセプション及び文化イベント	
	宿泊：ラマダプラザ光州ホテル		
10月 22日 (火)	09:00～12:00	参加者登録	会場(終日) 金大中 コンベンション センター
	09:50～10:00	会議オープニング	
	10:00～10:30	基調講演(30分)	
	10:30～11:30	メインテーマ発表(韓→中→日)、各20分	
	11:30～12:50	昼食会(VIP昼食会は別途開催)	
	13:00～14:10	事例発表/サブテーマ(1):中→日→韓、各15分、質疑応答20分	
	14:10～15:20	事例発表/サブテーマ(2):日→韓→中、各15分、質疑応答20分	
	15:20～15:30	休憩	
	15:30～16:40	事例発表/サブテーマ(3):韓→中→日、各15分、質疑応答20分	
	17:00～18:30	交流希望都市間「交流の広場」 - 参加しない自治体は休憩	
	18:30～21:00	閉会式及び歓送レセプション - 3か国代表機関代表挨拶(韓→中→日) - 次期開催地紹介 - 市道知事協議会主催の送別レセプション及び文化イベント	
宿泊：ラマダプラザ光州ホテル			

視察コース

□ 1日コース

Aコース(23日)

ホテル → 光州ビエンナーレ展示場見学 → 昼食 → 光州グローバルモーターズ
→ 瀟灑園/韓服体験 → 竹緑苑 → 夕食 → ホテル

Bコース(24日)

ホテル → 長城白羊寺 → 昼食 → AI データセンター → 国立アジア文化殿堂
→ 光州メディアアートプラットフォーム(G.MAP) → 夕食 → ホテル

□ 2日 コース

Cコース(1泊2日)

23日

ホテル → 光州ビエンナーレ展示場見学 → 昼食 → 光州グローバルモーターズ
→ 瀟灑園/韓服体験 → 竹緑苑 → 夕食 → ホテル

24日

ホテル → 長城白羊寺 → 昼食 → AI データセンター → 国立アジア文化殿堂
→ 光州メディアアートプラットフォーム(G.MAP) → 夕食 → ホテル

※ 2日コースの宿泊費は別途(選択された宿泊先によって宿泊費が異なります)

※ 1泊追加時の宿泊費は別途(選択された宿泊先によって宿泊費が異なります)

参加費用

(1) 宿泊費（朝食/税金・サービス料込み）

ホテル名	1人部屋料金	2人1室料金(1人当たり)
ラマダプラザ光州ホテル	184,000ウォン	103,000ウォン

※2名で利用される場合、同室者を必ず指定してください。指定のない場合は1名利用に自動的に変更されます。

※開催地の状況により、お申し込みいただいたホテル及び1室あたりの宿泊人数が変動する場合があります。(個別にご案内)

(2) 視察費

A コース(10月23日)	136,000ウォン/1名	※宿泊費別途
B コース(10月24日)	115,000ウォン/1名	
C コース(10月23日～10月24日)	251,000ウォン/1名	

例) 宿泊ラマダプラザ1名利用(4泊)、視察Cコース申込み時の登録費:987,000ウォン
 → 宿泊:184,000ウォン×4泊=736,000ウォン/視察:251,000ウォン

○ ご案内事項

- 主催側が負担する次の費用を除くすべての経費をご負担いただきます。

▶主催側が負担する費用

- ①仁川、光州空港～⇄会場間のシャトルバス費用(指定時間のみ)
- ※VIPはハイヤーで送迎(VIP参加団体につき1台、荷物を含め6名以下の乗車を推奨)
- ②歓迎レセプション費用(21日の夕食)
- ③会議関連費用(会議当日の昼食を含む)
- ④歓送レセプション費用(22日の夕食)

- 日中代表機関が取りまとめて送付した参加申込状況に応じて、市道知事協議会が一括して予約します。
- 事前の申込内容と実際の宿泊日数が異なる場合、ホテルの規定によりキャンセル料が発生します。予約内容を変更される場合は、必ず事務局にご連絡ください。
- 客室内の有料物品を使用された場合は、ホテルで各自お支払いください。
- 1泊2日の視察コースを選択された場合、宿泊料(朝食込み)は希望ホテルに応じて別途計算されます。
- ホテル宿泊料と視察参加費は、会議参加当日に登録デスクにてお支払いください。(現金又はカード決済) ※お釣りの用意がない点、あらかじめご了承ください。

視察コースについて

光州ビエンナーレ

現代アートのインスタレーション作品をテーマに2年に一度開催される国際美術展で、ヴェネチア・ビエンナーレなどとともに世界五大ビエンナーレに挙げられ、世界的な知名度を誇る芸術祭です。毎年、世界各国の作家が参加しており、2023年はビエンナーレ展示館のほか、光州各地の国別パビリオンで作品が展示されました。



光州湖 湖生態園

光州湖の湖畔近くの敷地に自然観察園、自然学習場、芝生の休憩広場、水辺の湿地などがテーマに沿って造成された生態公園。色とりどりの野生花17万本が植えられたテーマ別の花壇や浮葉植物園、水辺観察デッキ、岩石園のほか、エゴノキ、カリン、アオギリ、カエデなど約3,000本の樹木を見ることが出来ます。



瀟灑園

朝鮮時代を代表する庭園。自然と人間が調和した空間で、朝鮮中期の文人たちが詩や書道を楽しんでいました。韓国伝統の美学やソンビ（高尚な学者や知識人）の暮らしを垣間見ることができます。



竹緑苑

潭陽郡が聖人山一帯に造成した竹林の庭園。竹林浴ができる竹が植栽されており、竹林の道に沿って散歩が楽しめます。青々と生い茂った竹が広がっており、竹林浴を楽しむために、多くの観光客が訪れます。



アジア文化殿堂

アジアの文化交流や、文化資源の収集・研究、コンテンツの創作・制作、展示、公演、アーカイブ、流通をすべて一つの場所で行える、世界的な複合文化芸術空間。多くの人々が共感し合い、楽しめるように、国立アジア文化殿堂の代表的なコンテンツを紹介する常設展示や企画展示、レジデンス展示、特別展示など約40の展示が毎年開催されています。





光州グローバルモーターズ(GGM)

光州グローバルモーターズは、光州型雇用政策として2019年9月20日に発足した自動車生産合弁法人で、キャスパーを受託生産しています。



AI データセンター

2023年4月に竣工した国家AIデータセンターは、面積約3,200㎡、地上2階建てで、韓国最大のグローバル規模のAI特化データセンターです。



伝統文化館

昔から歌が上手い人や芸達者な人が多いことで有名な光州に位置し、南道の由緒ある誇り高い文化を伝授・保存する場所であるとともに、法古創新（昔の物を手本として新しいものを創造すること）の創作工房でもあります。南道儀礼料理匠や楽器匠などの文化財をはじめとする韓国文化を伝授し、多彩な公演や体験を通じて優れた南道文化を広く伝えています。



光州市立美術館

1992年、地域の文化芸術の発展のために国内初の公立美術館として開館し、1995年の光州ビエンナーレ創設の基礎を築く際に大きな貢献を果たしました。市民に多様な文化サービスを提供するために努力しており、現在は、光州ビエンナーレ、国立アジア文化殿堂とともに地域美術文化の発展に加え、世界の主要美術館との国際交流の幅を広げています。



歴史民俗博物館

地域の歴史と文化を総合的に展示・研究・教育するために設立された博物館で、光州・全羅南道地域の民俗文化を誠実に表現した資料が展示されています。

開催地について(光州広域市)

時代を先取りする都市、文化と芸術をリードする都市、光州

明日をリードする新経済都市

- 韓国の AI 産業をリードする代表都市、韓国唯一の「国家 AI データセンター」開始
- 「未来車国家産業団地」造成と「素材・部品・装備特化団地」指定による未来車先導都市を構築
- 大韓民国ケアシステムの新しいモデル「光州ダウム（光州ならではの）統合ケア」



光州でしか出会えない特別さ、魅力ある都市光州

- 10 万年の歴史を秘めた無等山圈、ユネスコ世界ジオパーク
- 韓国初のユネスコメディアアート創造都市
- 世界最高レベルの文化マルチプレックス、国立アジア文化殿堂



文化、芸術、楽しさが詰まった文化観光都市

- アジアビエンナーレの始まり、世界的な権威を誇る芸術祭「光州ビエンナーレ」
- 四季を通じてプロスポーツが楽しめる国際スポーツ都市
- 街のあちこちが舞台となり、差別化されたコンテンツが楽しめるフェスティバル

